

2018年2月1日
自然電力株式会社

東京、関西、九州エリアに続きサービスエリアを拡大 「自然電力のでんき」、中部、北海道エリアでの提供を開始

自然電力株式会社(本社:福岡県福岡市中央区荒戸/代表取締役:磯野謙、川戸健司、長谷川雅也、以下「自然電力」)は、2018年2月1日より、「自然電力のでんき」の提供エリアを拡大し、中部電力(愛知県、三重県、岐阜県、静岡県(富士川以西)、長野県)および北海道電力の送電エリア内において電力小売事業を開始いたしますので、お知らせいたします。

自然電力は、2011年の会社設立以来、自然エネルギーの普及を目指し、自然電力グループとして累計約800メガワット(2018年1月末時点)の太陽光発電所・風力発電所の企画・開発・EPC(設計・調達・建設)・O&M(運営・保守)・AM(アセットマネジメント)事業ならびに発電事業(IPP)に携わるとともに、小水力・バイオマス事業にも取り組んでいます。また、2017年11月には、電力小売事業に参入し法人および個人を対象に、東京、関西、九州エリアにおいて、「自然電力のでんき」の提供を開始しております。

自然電力は、「非化石市場」で供給電力全量分の「非化石証書(FIT)」を購入することで、「自然電力のでんき」を実質的に「100%自然エネルギー由来」、「CO₂排出量ゼロ」の電気として提供いたします。これに加え、太陽光・風力・小水力など、自然電力グループが設置する発電所からの電力供給も行い、将来的には、その割合を高めていく計画です。また、世界的な機運の高まりを見せる「RE100」(※1)に向けて、固定価格買取制度(FIT)を使わないサービスやオフグリッドの電力供給モデルの提供も進めてまいります。

この度の中部電力および北海道電力管内へのサービスエリア拡大に伴い、実質的に「100%自然エネルギー由来」、「CO₂排出量ゼロ」の電気の普及を一層促進してまいります。また、他エリアへの展開も順次進め2018年春には全国のお客様にご利用頂けるよう、電力小売事業を拡大する予定です。

自然電力は、発電事業と並行して電力小売事業に取り組むことで、電力利用者との接点を築き、自然エネルギーにまつわる積極的なコミュニケーションを推進し、自然エネルギー市場を活性化させるためのコミュニティを共創してまいります。自然エネルギー需要を喚起する取り組みが自然エネルギーの普及のみならず、持続可能な社会の構築に貢献すると考え、業界内外の事業者や利用者との連携を深めながら事業を推進してまいります。

※1: 「RE100 イニシアチブ」とは、事業運営を100%自然エネルギーで調達することを目標に掲げる企業が参加する国際ビジネスイニシアチブ。世界で約122社(2018年1月末現在)が加盟している。RE100を通して、世界の多くの影響力のある企業が自然エネルギー100%にコミットしている。RE100は、クライメイト・グループがCDPとのパートナーシップの下で主催している。

【 小売電力事業者登録 概要 】

名 称 : 自然電力株式会社
 代 表 者 : 代表取締役 磯野 謙
 登録年月日 : 2016年12月12日
 登録番号 : A0376

サービスロゴ


【 「自然電力のでんき」 概要 】

1: 「自然電力のでんき」とは

① 100%自然エネルギー由来のでんきです(※2)

「非化石証書(FIT)」を供給電力全量分購入することで、実質的に「100%自然エネルギー由来」「CO2 排出量ゼロ」の電気になります。初回の取引は遅くとも2018年5月上旬までに実施される予定です。

※2: 「非化石証書(FIT)」は市場取引によって購入するものであり、十分な量を調達できない場合があります。非化石証書の詳細については、下記 URL より、「電力システム改革貫徹のための政策小委員会中間とりまとめ」(平成29年2月総合資源エネルギー調査会基本政策分科会、電力システム改革貫徹のための政策小委員会)、11 ページ目をご覧ください。

http://www.meti.go.jp/report/whitepaper/data/pdf/20170209002_01.pdf

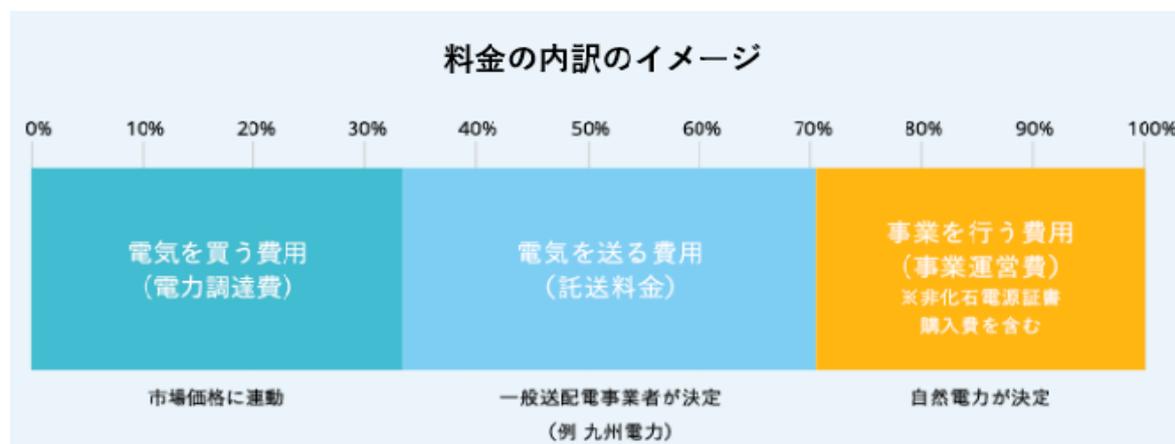
② 自然エネルギーの発電所を自らつくっています

自然電力は、太陽光・風力・小水力などの発電所を自らつくることで、自然エネルギーの総量を増やし、その普及を積極的に推し進めてまいります。「自然電力のでんき」においては、これまでに自然電力グループが設置した太陽光発電所から電気の供給を行います。また、2018年2月に佐賀県で完工予定の風力発電所をはじめ、全国で開発中の風力発電所・小水力発電所からの電気の供給も予定し、供給量における割合を増やしていく計画です。

③ 料金の内訳を開示します

よりフェアで透明性の高い料金体系を目指し、毎月の明細書にて「電力調達費」「託送料金」「再生可能エネルギー発電促進賦課金(以下、再エネ賦課金)」「事業運営費」の内訳を開示します。これにより、ユーザーが自分の支払った料金が何に使われるのかを知ることができ、電力自由化への理解促進につながると考えています。なお、電力調達費は、JEPX(卸電力取引所)(※3)の市場価格に連動します。

※3: 電気の日々の市場価格は、JEPX ウェブサイトの「取引情報」から確認できます。<http://www.jepx.org/market/>



※ 上記料金に加えて、別途、再エネ賦課金が徴収されます。

2: 電気料金のご参考

「自然電力のでんき」の電気料金は、「電力調達費」「託送料」「再エネ賦課金」「事業運営費」によって決定しますが、他社との比較のため、便宜的に、毎月固定でいただく「基本料金」と電気を使った分としていただく「従量料金」（再エネ賦課金は除く）に分けた場合の目安は以下の通りです。

エリア	基本料金(月額)	従量料金
中部	124.20 円/kVA	23.63 円/kWh
北海道	181.44 円/kVA	26.29 円/kWh

※ 基本料金の 1kVA は 10A に相当します。

※ 上記の参考値は、消費税込みです。

※ 東京・関西・九州・中部・北海道エリア以外のエリアへのサービスは、現在、準備中です。

※ 従量料金は市場価格に応じて変動する電力調達費が含まれます。上記金額は 2017 年 1 月から 2017 年 12 月までの 1 年間の市場価格に基づいた参考値で、実際に適用される単価とは異なります。

※ 市場価格は、JEPX ウェブサイトの「取引情報」から確認できます。

<http://www.jepx.org/market/>

3: 申し込み方法

「自然電力のでんき」WEB サイトよりお申し込み可能です。

URL: <https://shizendenryoku.jp>

【「RE100」に向けたサービス概要】

企業などが「RE100」に取り組むにあたって、電気のかい方・つくり方をともに検討し、提案いたします。

- ・具体例 1 非化石証書の利用のご提案
- ・具体例 2 FIT を使わない(非 FIT) 自然エネルギー発電所の開発・設置のご提案等

【自然電力株式会社について】

2011 年 6 月設立。日本全国でグループとして約 800 メガワット(2018 年 1 月末時点)の太陽光発電・風力発電事業に携わった実績を持つ。2014 年から発電事業(IPP)に着手し、2015 年より、風力・小水力事業を本格始動、また 2016 年からアセットマネジメント事業ならびに海外事業を開始。2017 年より電力小売事業に参入し、個人・法人に向けた電力供給を開始。

- ・ 本社:福岡県福岡市中央区荒戸 1-1-6 福岡大濠ビル 3F/6F
- ・ 代表取締役:磯野謙、川戸健司、長谷川雅也
- ・ 代表電話番号:092-753-9834
- ・ URL:<http://www.shizenenergy.net>
- ・ 事業内容:太陽光・風力・小水力等の自然エネルギー発電所の発電事業(IPP)、事業開発・資金調達、アセットマネジメント、個人・法人向け電力小売事業等

<本件に関するお問い合わせ先>

自然電力株式会社 PR 担当 竹田・中野・木村

TEL: 070-2186-8297(直通)・03-3868-3391/FAX: 03-3868-2455

e-mail: se-comm@shizenenergy.net